

小81期 同窓会



追手門学院小学校81期生同窓会

快晴で、この時期としては珍しい位温かい絶好の同窓会日和に恵まれた平成14年1月13日(日)に、5人の先生方と42人の同期生が集い、小学校81期生の同窓会を行ないました。小学校81期生は、卒業以来同窓会を行った事が無く、実に32年振りの再会となりました。当日は、まず小学校に集まり、懐かしい母校を見学させて頂いた後、場所を変えてパーティーと二次会を行う3部構成で同窓会を行う事にしました。

第一部「母校訪問」では、瀬崎先生にご案内いただき、梶田先生・数珠先生・水谷先生とご一緒に、校内を見学させて頂いていただきました。立派になった新校舎を見させて頂いた時は、その重厚さと設備の充実ぶりに圧倒され、まるでまったく違う学校に来ている様な錯覚さえ起こりましたが、僅かに昔のまま残っている西校舎を訪れ、今でも現役で活躍している木製の机にみんな腰掛けた時には、懐かしさで胸がいっぱいになりました。

その後、場所を天満橋の大坂キャッスルホテル「鶴・亀の間」に移し、福井先生にも加わっていただき、数珠先生の乾杯の御発声を皮切りに第2部「パーティー」は始まりしました。余りにもみんな立派に成長されていたので、初めは誰が誰だか分からず、「あんた誰?」と言いがち、ぎこちなかったのですが、そこは6年間いっしょに過ごした同期生、すぐに32年の時を飛び越え、次の瞬間には追手門学院小学校の同級生に戻っていました。食事をするのも忘れる位、懐かしい思い出話に花が咲き、大いに盛り上がり、先生方一人一人からも、有り難いお言葉やみなさんに賜り、全員で校歌を合唱し、パーティーを終りました。



秋山陽彦 小59期中2期

平成14年3月2日、山桜会有志8名が何とわざわざ「新幹線・日帰り」で倉敷居酒屋コンパをやりました。なんで倉敷で?近くて旨いものがあるからです。瀬戸内が汚染されて大阪の魚はダメになりましたが、岡山県まで来ると形は小さいけれども良いものがあります。それに郷土色も豊かです。丁度3月初めは「さわら」や「あらばしり」が出る季節、それを目当てに出掛けました。

誰でも知っている「倉敷・美観地区」の北側には古い街並が残っており、その一角に「新幹(しんせん)なる居酒屋」があり、ここがこの度の会場です。真向かいが「萬年雪」という銘酒の酒蔵で、寒の間だけ出る「あらばしり」やオリジナル吟醸酒等が飲めます。「新幹」の郷土色あふれるメニューを三三三紹介しながらえび

倉敷紀行

秋山陽彦 小59期中2期

まだまだこの店の本当のベストセラーであるおでん、その他何十種類かの品書きがありますが、いずれも仕事が一筆で気が入っています。そういう雰囲気の中、一同頃の愛いさを忘れ大いに飲みかつ食べて談論風発、あとは倉敷の風に吹かれ酔いを醒ましつづ滞りなく帰阪しました。新大阪を15:28に出、22:28に帰着したのでまだまだゆとりがあります。まだ宵の口というわけの一部の有志はそこから二次会に行かれたようです。たまには大阪を離れてこういうのもいいかなと思っ

で食べるとは思っていませんが、岡山では当たり前でスーパーでも売っています。スーパーのさわらでさえ脂がのって結核美味いのです。皮はつけない、ふつうに刺し身にしてもすが形も崩れず、なめらかな舌触りです。つぎの造り

JRA (日本競馬協会) 伊藤雄二調教師1000勝達成

昨年10月28日、秋深まる京都競馬場、多くのファンが見守る中、グロリア・サンデー号がゴール、鞍上には池添騎手の勇姿が。実はこのレースに我が山桜会会員の大偉業があった事はあまり多く知られていない。その偉業とは、このグロリア・サンデー号の調教を行った人物というのが小60中3期の伊藤雄二氏。この勝利が1000勝達成となり、JRA史上、4人目の大偉業である。

(原稿責任者 中高3期 宮田)

中高18期 合同同窓会



3月16日(土) 大阪第一ホテルにて大手前学舎18期中・高等学部合同同窓会を開催しました。我々18期生は満50歳をむかえ、久しぶりの合同同窓会となりました。当日は荒西昇先生、原田友之先生、山本治之先生をお迎えし、総勢81名のなつかしいメンバーが出席し、大いに旧交を暖めました。又2次会会場にも65名が出席し大盛況となりました。

小45期 傘寿記念合同クラス会

平成14年4月20日 午後0時30分 於 サントリローヤルクラブ (当番)

参加者 (い組) 清水幸四郎 田邊朝郎 喜井晴夫 (ろ組) 浅井三郎 岸久雄 谷口敬次 寺嶋亘 宮芳久 山岡吉郎兵衛 合計9名

山岡 記